

# ボランティア情報

9月号  
NO.90



『いたばしNPOネットワークを考える  
ワークショップ』を  
開催します!!

■9月7日(土)13:00~16:30 「NPOの価値」  
11月9日(土)13:00~16:30 「NPO+市民の協働」

■講師:瀧澤利行(たきざわ としゆき)氏  
「NPOとは何か?」「NPOと地域」「NPOと地域課題とは?」を  
通して「NPOの価値」について考え、一般市民も交えた「NPO  
と市民との協働」へと繋がります。

ぜひご参加ください! \*詳細はP.8をご覧ください



## \* も く じ \*

- ボランティア募集(団体・個人).....P2,3
- 児童館・学童クラブボランティア募集.....P4
- 情報広場..... P5
- センターからのお知らせ .....P6~12  
くわっとろ ふいねすどれ  
Quattro Finestre (4つの窓)

『ボランティア・NPOガイドブック』

掲載団体・企業募集

- 子どもの遊び場づくり運営サポーター募集
- 知的障がい児・者かすみ草の会のご報告
- 地域の要(カナメ)講座のご報告
- 傾聴ボランティア養成講座のご案内
- 社会起業家コラム No.24
- いたばし災害ボランティア活動報告
- 切手整理、情報紙作業、手作り、寄付のお礼



## ☆ ボランティア募集（団体）



### 障がい者乗馬のお手伝いをしてくださる方を募集！

ハンディキャップのある人たちが、機能訓練とレクリエーションを目的とした乗馬会を行っています。馬とふれあいながら、ボランティアさんたちとの交流も楽しみにしています。高校生以上であれば、どなたでもお手伝いいただける活動です。

【日時】9月29日(日)、10月20日(日)、11月17日(日)、12月15日(日) 【時間】9:00～14:00

【場所】北区立中央公園チップの広場(北区十条台 1-2-1)

【内容】サイドウォーカー(馬の両サイドに付いて乗り手の介助をする)、乗馬会の準備・片付け等

【その他】昼食当方提供。サンダル不可。運動しやすい服装で \*見学も可能ですので、どうぞお越しください。

【問合せ・申込】さわやかポニークラブ 【Tel・Fax】03-3919-8631 【担当】関根

### 特別養護老人ホーム 音羽台レジデンス お話し相手ボランティア募集！

【日時】10:30～11:30、14:00～16:00 の間でご都合の良い日、時間(事前調整します)

【場所】特別養護老人ホーム 音羽台レジデンス(成増 4-33-1)

【内容】特別養護老人ホームに入居されている方とのお話しや、オセロ、トランプを一緒にやったださる方

【問合せ】音羽台レジデンス 相談室 宮木(ミヤキ) 【Tel】03-3939-9466(直通)

### はすね福祉作業所“はすね感謝祭”ボランティア募集！

はすね福祉作業所は知的障がい者が働く福祉作業所です。地域の方々との交流のために、年に1回行われるお祭り“はすね感謝祭”でお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。

障がい者の支援に興味のある方、ぜひおいでください。

【日時】10月5日(土)9:00～15:00(時間は相談に応じます)

【場所】はすね福祉作業所(蓮根 3-6-3) 都営三田線西台駅下車徒歩4分

【内容】模擬店や物品販売、ゲーム、ミニコンサート等の手伝いや準備、片付け等

【連絡先】はすね福祉作業所 【担当】山崎 【Tel】03-3960-2861



### れんこんまつりボランティア募集！！お祭りイベントボランティアを募集します！！

蓮根福祉園は就労継続B型の施設です。知的に障がいをお持ちの方が通っていらっしゃいます。利用者さんは、みなさん明るくやさしい方ばかりです。福祉に興味がでてきた方、将来、職業として考えている方、大歓迎です。

【日時】平成25年10月12日(土)9:30～16:00 \*詳細は、お手紙を郵送させていただきます。

【内容】見守り(利用者さんと一緒にお祭りを楽しんでもらいます)、販売、イベントのお手伝い

【対象者】大学生以上 【募集人数】35名

【募集締め切り】平成25年9月27日(金)

氏名、連絡先(メールアドレス、電話番号、住所)を明記のうえ下記の連絡先までよろしくお願ひします。

【連絡先】社会福祉法人 東京援護協会 蓮根福祉園(坂下 2-8-1-101)

【担当】加勢、白石 【Tel】03-5392-0761 【Fax】03-5392-0766 【E-mail】renkon0761@heart.ocn.ne.jp



### 御用聞き ボランティアメンバー募集 ～さくら御用聞き～

◆こども付き添い募集◆共働きや妊娠中で困っているママさんがいます。

保育園、幼稚園のお迎えをお手伝いしてくださる方募集です。

◆こども見守り募集中◆親が共働きの子、行き場のない子の集まる場所を作りたいと思っています。

団地の縁側でこどもを見守るボランティアさんを募集しています。

【日時】随時 【場所】光が丘団地 【時間】随時 【担当】古市

【Tel】03-6904-2387 【E-mail】info@goyo-kiki.com



## ☆ ボランティア募集(個人)

### 大学生生活の支援ボランティア募集!

大学2年生の脳性麻痺の女性(電動車いす利用)が、4月から板橋区内の大学に通っています。

最寄り駅からスクールバス停間の移動見守り(登校、下校)、昼食の介助、排せつの介助をしてくださる方を募集しています。

できるだけ複数の方に支えていただきたいと思います。都合のつく日時、支援内容で構いませんので、興味のある方はご連絡ください。

日時 月～土

内容 最寄り駅(東武練馬駅)とスクールバス停までの移動見守り(登校時・下校時)、食事の介助(昼食のお弁当)、トイレ介助

場所 東武練馬・大東文化大学(高島平)

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 神元

### 外出支援ボランティア募集!

障がいのある40代男性が土日の外出支援のボランティアを募集しています。電動車いすサッカーやコンサートのための外出を希望しています。同世代の方希望!

日時 応相談(月に1回程度可)

内容 外出支援 場所 重度心身障害者グループホームさやえんどう(新河岸3-15-5)～外出先往復

その他 食事介助等あり、交通費支給

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 成島

### 寝たきり男性の見守りボランティア募集!

家族の通院中、ヘルパーが来るまでの間、70代寝たきりの男性の見守りをしていただけるボランティアを募集しています。

日時 月1、2回 内容 見守り 場所 自宅(西台)

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 神元

### 外出支援ボランティア募集!

車いす利用の50代男性が、近所のスーパーへの買い物へ付き添っていただける方を募集しています。

日時 応相談 場所 坂下

内容 車いすでの買い物の付き添い

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 秋山

### お話し相手ボランティア募集

80代の男性が、お話し相手をしてくださるボランティアを募集しています。

日時 午後希望 内容 お話し相手

場所 徳丸(自宅)

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 成島

### 外出支援ボランティア募集!

障がいのある66歳の女性が月に1～2回の外出時の見守り、ちょっとした介助(荷物を車いすの後ろにつけるなど)をしてくださる方を募集してします。

日時 応相談 内容 見守り、ちょっとした介助

場所 巣鴨、十条など

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 黒川

### 移動支援ボランティア募集!

疾患を抱える20代女性が仕事を継続するために、通勤の歩行を見守りしてくださる方を募集しています。

日時 応相談(週1回から可) 内容 移動支援

場所 高島平～小豆沢の職場までの往路または復路(都営三田線を利用します)

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 成島

### 目の不自由な方のガイド募集!

60代で目の不自由な女性が外出時のガイドをしてくれるボランティアを募集しています。

日時 必要に応じて 内容 外出支援

場所 三田線の駅で待ち合わせて外出先まで

連絡先 いたばし総合ボランティアセンター  
Tel 5944-4601 担当 黒川





## 児童館ボランティア

### 募集コーナー

それぞれの施設に直接お電話  
でお問い合わせください。  
お待ちしております！

児童館は、遊びを通して、健康で心豊かな子どもたちを育てていくための施設です。

18歳未満の子どもたちが利用でき、児童館のルールに合わせて好きな遊びを楽しむことができます。ゲーム・工作・スポーツなどの日常的な遊びのほか、いろいろなイベントも行っています。

児童館では、さまざまなシーンでボランティアのみなさんの協力を求めています。

#### 1 志村児童館 乳幼児の見守り、行事の補助ボランティア募集！

- 日時:①9月12日(木)・②9月19日(木) いずれも10:30~12:00
- 内容:①敬老の日のプレゼント制作の補助(乳幼児の見守り)  
②誕生日会での子どもの手形押し補助(乳幼児の見守り)
- 募集条件:18歳以上で子どもが好きな方
- その他:動きやすい服装、上履き
- 締切日①9月11日(水) ②9月18日(水) いずれも17:00
- 連絡先:志村児童館(志村2-16-11) 担当:羽重 Tel 3969-5881



#### 2 赤塚児童館 9月の工作タイム「ふわふわパラシュート」のボランティアさん大募集！

- 日時:9月12日(木)・13日(金)15:00~16:00
- 内容:ビニール袋を使ったパラシュート工作の準備や作成手伝い、片付けをお願いします
- 募集条件:高校生以上の女性、1日でも可
- その他:上履き
- 締切日9月10日(火)17:00
- 連絡先:赤塚児童館(赤塚6-38-1) 担当:工藤 Tel 3938-8821

#### 3 あずさわ児童館 「ハロウィンパーティ」のボランティアさん大募集！

- 日時:10月26日(土) 9:30~16:30(午前は乳幼児、午後は小中学生対象)午前または午後だけでも可
- 内容:ハロウィンパーティ(ポップコーン屋、ゲーム屋、ゴーストハウス等)の手伝い、後片付け等をお願いします
- 募集条件:大学生以上で子どもたちと優しく関わっていただける方
- その他:動きやすい服装、上履き、一日従事していただける方はお弁当
- 締切日:10月19日(土)17:00 早めにご連絡いただくと嬉しいです
- 連絡先:あずさわ児童館(小豆沢3-9-2-103) 担当:木村・室岡 Tel 3966-2825



#### 4 上板橋児童館 遊びのボランティアさん大募集！

- 日時:火曜~土曜の午後(日時要相談)
- 内容:盤ゲームや得意分野(卓球・ボール遊び・コマ回し、工作、ピアノ等)での遊び相手
- 募集条件:18歳以上の女性で子どもに理解のある方、月1回でも継続可能な方
- その他:上履き
- 締切日:9月28日(土)17:00
- 連絡先:上板橋児童館(上板橋2-3-8) 担当:内田 Tel 3933-6970

#### 5 向原児童館 遊びのボランティアさん大募集！

- 日時:火曜~土曜の午後(日時要相談)
- 内容:小学生の遊び相手、工作などの準備
- 募集条件:18歳以上の女性で子どもに理解のある方、可能であれば月1回でも継続できる方
- その他:上履き
- 締切日:9月27日(金)17:00
- 連絡先:向原児童館(向原1-18-5) 担当:小林 Tel 3974-6736



## 司法書士による「後見人制度 ①ホップ ②ステップ ③ジャンプ」

成年後見制度のしくみ・後見人の活動・後見の申立てについて、3回にわたって司法書士がわかりやすく説明します。

### 【内容・時間】

- ① ホップ 「成年後見制度について」 9月13日(金) 13時～14時30分  
相談会 ④14時45分～ ⑤15時30分～
- ② ステップ 「後見人の活動について」 10月11日(金)14時～16時
- ③ ジャンプ 「後見の申立てについて」 11月15日(金)14時～16時

### 【ところ】

- ①グリーンホール 601 会議室 相談会 402・504・601 会議室
- ②グリーンホール 504 会議室
- ③グリーンホール 504 会議室

【講師】司法書士 熊崎 志浩

【対象】区内在住・在勤の方 【費用】無料

【定員】①講演会 100名／相談会 24名 ②40名程度 ③20名程度

【問合せ・申込先】 権利擁護いたばしサポートセンター Tel 5943-7070 (申込順)



## 連続講演会 日本とアジアの視覚障害者事情 — 元留学生の現状から各国の視覚障害者事情を知る

夏休みで帰国した留学生の皆さんに、先輩の活躍をレポートしてもらいます。各国(モンゴル、ミャンマー、マレーシア、インドネシア、ベトナム)の視覚障害者の就労問題を考えるきっかけにします。

【日時】9月7日(土)13:30～15:30

【場所】国際視覚障害者援護協会「舟橋会館」3F 多目的室(蓮沼町 20-18、都営地下鉄三田線「本蓮沼」駅 A1出口下車徒歩3分) 【参加費】無料 【定員】30名

【連絡先】03-5392-4002 【E-mail】info@iavi.jp

【主催】社会福祉法人 国際視覚障害者援護協会 【後援】社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会



## 自転車・交通安全運転の講習会 受講者募集

板橋警察署交通安全課より出張いただき、下記要領にて自転車の安全運転講習会を開催いたします。これからの事故防止のため、皆さんふるってご参加ください。

【場所】いたばし総合ボランティアセンター ＊なるべく自転車に乗って参加してください。

【日時】10月2日(水)14:00～ 講義(第1ルーム)、15:00～ 実技指導(交流広場)

【講師】板橋警察署 交通安全課 黒沢氏

【参加費】無料 【定員】30名 【対象】板橋区地域体験入門講座 OB および板橋区在住者

【申込・問合せ】地域体験入門講座 OB ネットワーク 四季の会

(世話人)加山義信 03-3930-2035 柳田芳男 03-6322-8553 河合正章 03-3963-2545

自転車安全  
運転5則を  
学ぼう!!

# くわつとろ Quattro Finestre ふういねすとれ

## 活動分野

### 板橋介護者支援の会 ひだまり

板橋区には、現在7つの介護者家族交流会があります。いずれも、おとしより保健福祉センターの介護者向け講座の修了者が中心となって活動していますが、その先駆けとなったのが、平成18年に結成された「板橋介護者支援の会 ひだまり」です。発足当時は、介護の悩みを他人に話すことへのためらいもまだあったと代表の松村美洋子さんは振り返りますが、ひだまりの会合（毎月第3水曜日・午後 淑徳短大2号館）に参加させていただき介護者の方々のお話をうかがうと、話し上手、聞き上手な方ばかり。皆さんの近況報告から伝わってくるのは、納得できる介護のやり方を自分なりに探す作業をずっと続けられていることです。試行錯誤を経て「頭ではわかっていたことが、最近ようやく心に落ちてきた」といったお話を聞いていると、こうした話し合いの場の大切さに改めて気づかされます。会合の内容は、隔月に発行している『ひだまり通信』で発信されています。介護には先の見えない不安がある、ほかの人の意見を聞くことで、自分の介護の見直しもできるのではないかと松村さんは言われます。



ひだまりの会合風景

この7月、おとしより保健福祉センターに呼びかけ、これまで個別に活動していた7つの介護者家族交流会の集まりを企画しました。この時は、区内で独自の介護者支援をしているボランティア団体の代表や、病院の家族会をコーディネートしている職員も参加し、今後は高齢者施設などさまざまな家族会との連携を目指しています。それぞれの団体の活動日は限られていますが、多くの団体が情報を共有し連携すれば、悩みを抱えている介護者が参加できる機会も増えます。「いつでも誰でも気軽に参加できる場」という願いを含めてのネットワークづくり。共感していく動きが広がれば、介護者支援にまた新たな力が加わるはずです。

## ライフステージ

### 板橋区介護サービス全事業所連絡会

平成12年、介護保険制度が始まって以後、手探り状態のサービス開始の中で、介護保険に関わる従事者などの団体が設立されました。各団体は、介護保険の学習会やスキルの向上など独自に活動を展開してきました。平成25年4月こうした団体が統合発展的に、『板橋区介護サービス全事業所連絡会』（略称 全事連）を設立しました。現在約150事業所が所属しており、板橋区社会福祉協議会が事務局をしています。

<板橋区介護サービス全事業所連絡会の諸活動>

- 1) 板橋区地域包括ケアシステムの推進
- 2) 利用者の選択権を保障する多様で良質な利用者本位のサービスの提供
- 3) 事業者の業務に従事する者に対する意識啓発、技術の向上に資する研修等の共同企画・実施
- 4) 介護保険制度の健全な市場の形成及び運用に関する意見交換
- 5) 事業者と区の情報共有化の推進に関する活動
- 6) 大規模自然災害時における区との連携活動
- 7) その他、会の目的に資する諸活動

全事連は会の目的を「介護サービス利用者がより高い水準のサービスを安心して受けることができるよう、会員相互がサービスの質の向上、モラルの向上、及び地域の信頼獲得を図ること」としています。そして、この会の目的を達成するために左のような諸活動を行っています。

いたばし総合ボランティアセンターも全事連とともに、高齢になっても、いつまでも住み慣れた地域で、豊かに生活していくことが出来る板橋にしていきたいと思えます。



今月号は「介護と予防」をテーマに、サポーター養成講座を実施している「おとしより保健福祉センター」や、介護サービスの質の向上を目指す「板橋区介護サービス全事業所連絡会」、介護予防体操を行っている「板橋区浴場組合」についてご紹介します。 \* Quattro Finestre とは、イタリア語で「4つの窓」という意味です。

## 各関係機関

### おとしより保健福祉センター（おとセン）

おとしより保健福祉センターでは、地域で高齢者に対する支援活動を行うボランティアを養成しています。その内の1つ、「介護予防サポーター養成講座」について、講座を修了し、実際にサポーターとして自主グループでの体操や、板橋区の介護予防事業のお手伝いなどで、地域で活動されている野崎智成子さんと佐藤宗親さんにお話を伺いました。「介護予防サポーター養成講座」は、年1回8日間で介護予防に関する基礎的知識、栄養、お口の健康、体操等、介護予防に関して幅広く学べる内容の講座です。修了生はおとしより保健福祉センターを通して、活動の場を紹介されます。

『からだ元気であれば活動ができるし、活動を続けることで心も豊かになる、からだところどころのつながりの大切さを実感しています。講座の内容が充実しており、活動の中でも学ぶことが多いので、ぜひ受講して、活動して欲しい』とお二人とも口を揃えて勧めます。



介護予防サポーター野崎さんと佐藤さん

おとしより保健福祉センターでは、この他にも認知症に対する正しい理解と対応の普及啓発を目的とした「認知症サポーター養成講座」を実施しています。サポーターは平成24年末で区内に約8,000人います。認知症の方と接する機会の多い商店などの事業所を対象にした講座も実施しており、「高齢者あんしん協力店」として登録しています。

また、脳卒中などにより失語症になられた方への理解とサポートのできる「失語症会話パートナー養成講座」、からだの不自由な方の日常生活を支援するために工夫した自助具の作製や、市販品を改良したりする「自助具作製ボランティア養成講座」も行っています。

今後、益々ニーズが高まる活動です。地域の高齢者が老後もイキイキと自分らしく生きていくには、地域の支えが必要です。地域のみなさんが理解とサポートができるようになっていくと地域は豊かになっていくのではないのでしょうか。

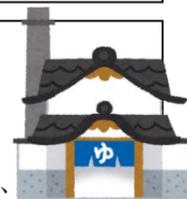
## 地域

### 板橋区浴場組合

みなさん、最近お風呂屋さんに行きましたか？ライフスタイルの変化に伴い、年々銭湯を利用する人が減っていますが、板橋区には現在40軒（うち2軒は休業中）の銭湯があります。23区では多い方ですが、ピーク時の120軒からはかなり数が減っています。でも、銭湯は今も昔も、地域の大切なコミュニケーションの場です。

そんな取組みの1つとして、板橋区浴場組合、板橋区柔道接骨師会、板橋区おとしより保健福祉センターの共催で、65歳以上の方を対象に、地域の銭湯で介護予防体操を行っています。定員15名の事前申込制ですが、毎回満席です。体操の後には、お風呂に入る前のクールダウンとして30分程お茶を飲みながら参加者でお話をするそうですが、それを楽しみに来られる方も多いようです。昨年からは、年に1度、その30分を利用して、乳がんチェックの指導も行なっているそうです。その際には、事前に告知をして、65歳以上の方以外も参加が出来るようになっています。

地球温暖化と言われ、「エコ」という言葉をよく耳にしますが、「銭湯でエコ」をキャッチフレーズに、時々家族で銭湯を利用してみたいとはいかがでしょうか。月に1度程度、ラベンダー湯やリンゴ湯、ゆず湯などを楽しめる日もあり、季節を感じる事も出来ます。また、最近では「浴育」という言葉も聞かれます。お風呂は親密なコミュニケーションをとるのに最適な場所なのだそうです。子どもにとっても、社会のルールを学ぶ良い機会になるのではないのでしょうか。



#### ●● 銭湯再発見 ●●

- 身体の衛生から、心の衛生を育む場所として、幼少時代になるべく多くのふれあいをたまには、「銭湯」で。
- 「おりこうね！」親の口より他人の口で。
- 親よりも他人が育てる、優しい心。
- 知らぬ人、どれだけ知るかで、情操教育。
- 公德心、他人と混じって、身に付く心。
- 使い分け、家のお風呂と、外のお風呂。
- 近頃、銭湯って、こんな所です。

（板橋区公衆浴場組合 HP より）

# 『ボランティア・NPOガイドブック』 ボランティア団体と企業の掲載募集！

板橋区のボランティア活動などについて紹介するためのガイドブックづくりを進めています。

(2014年3月、2000部発行予定)

区内には300を超えるボランティア団体やNPOがあり、目的に沿ってユニークな活動を展開しています。

## 区内ボランティア・市民活動団体のみなさまへ

“優しいいたばし、人をつなげ、支え合う活動がいっぱいのいたばし”を紹介！

○掲載希望の団体は、いたばし総合ボランティアセンターまでご連絡ください。 ○掲載料 なし

○掲載内容・団体名・活動内容など ○募集〆切 11月30日(土)

## CSR活動に取り組んでいる企業のみなさまへ

ガイドブックに企業の社会貢献(CSR)についてのページをつくり、企業の情報等を掲載します。



○募集企業数 13社 ○掲載スペース タテ100mm×ヨコ70mm(※指定のフォーマットへの記載)

○掲載料 あり ○掲載内容・会社名・主要事業・CSR活動について ○募集〆切 11月30日(土)

問合せ・申込先 いたばし総合ボランティアセンター TEL 03-5944-4601 メール ita-vc@violin.ocn.ne.jp

# 遊びながら 学ぶ ~「いたばし学校」~

~『遊びながら 学ぶ』をテーマにして、子どもの新しい学び場づくりをします~

\* \* \* \* \*

- ・大人のみなさんへ
- ・困ったことだらけの世の中だけど、
- ・だからこそ仲間と前へ進むことが楽しい。
- ・子どもたちにもそんな体験をしてほしい。
- ・わたしたちは、ワクワクがいっぱい詰まった
- ・ワークショップを企画することにしました。

例えばこんな場所！

- ★都会と田舎のくらしどう違うの？ 田舎に行ってみよう！
- ★車いすでスカイツリーまで行けるかな？
- ★お母さんはこんなに大変？！ 子育てワークショップ
- ★世界の5人に1人は1日116円で生活？  
116円稼ぐにはどうするの？



\* \* \* \* \*

運営サポートメンバーを募集しています！！

企画・実施など運営に関わるサポートをしてくださる方を募集しております。

H25年10月～ 準備会 (毎月第2・4水曜日 19時～21時)

H26年4月～ 本番 (毎月第2・4土曜日 昼間2～6時間くらい)

準備会ではプログラムづくりなどを実施します。

【参加申込み・問合せ】 いたばし総合ボランティアセンター

担当：成島 Tel 03-5944-4601 E-mail [ita-vc@violin.ocn.ne.jp](mailto:ita-vc@violin.ocn.ne.jp)

## 運営サポートメンバーの説明会

日時：10月9日(水) 19時～21時

場所：いたばし総合ボランティアセンター

※参加の方は、いたばし総合ボランティアセンターまでご連絡ください

## いたばしNPOネットワークを考えるワークショップ



■9月7日(土)13:00～16:30 「NPOの価値」

■11月9日(土)13:00～16:30 「NPO+市民の協働」

■講師：瀧澤利行(たきざわ・としゆき)氏 「地域との協働推進」の専門家

東京ボランティア・市民活動センター専門員・茨城大学教育学部養護教諭養成課程教授

皆さまと一緒に「NPOとは何か?」「NPOと地域」「NPOと地域課題とは?」を通して「NPOの価値」について考え、次回の一般市民も交えた「NPOと市民との協働」へと繋がります。

■参加申込み・問合せ いたばし総合ボランティアセンター Tel 03-5944-4601 担当：黒川

## ボッチャ交流会参加のご報告

【日時】2013年8月8日(木) 10:00~12:00  
【場所】東京都障害者総合スポーツセンター  
【参加者】一般2名/職員1名/計3名

### 【内容】

板橋区障がい者福祉課と東京都障害者総合スポーツセンター共催の第1回ボッチャ交流会に参加しました。かすみ草の会以外にも福祉園や夏ボラのボランティアなどが集い、ボッチャを通して交流を楽しみました。

## 地域の<sup>カタナ</sup>要 養成講座のご報告

### 第4回 コーディネーションの事例から学ぶ

日時:7月28日(日) 14:00~16:30  
講師:場所づくり研究所プレイス 福永 順彦氏  
NPO 法人ハンズオン! 埼玉 西川 正氏  
参加者:一般20名/職員1名/合計25名

地域の要となるコーディネーターのスキルアップを目指した、「傾聴」「ファシリテーション」「コーディネーション」を学ぶ連続5回講座、後半のご報告です。

地域の町自治会や商店会、行政機関、企業、福祉施設、地域住民など多様な主体を巻き込み、協働する。そして、その協働のプロセスの中で参加者の主体性を高めていく。その実践者を講師にお招きし、協働のためのヒントが散りばめられた活動事例を伺いました。

本当の課題とは何か? 本当の参加とは何か? 当事者のニーズを知るための“対話”や“質問”のあり方を紹介しながら、住民参加型の活動や持続可能な活動とするためのポイントを押えました。

### 最終回 ふりかえり・課題を把握する

日時:8月4日(日) 10:00~12:30  
参加者:一般4名/職員1名/合計5名

## 傾聴 ボランティア 養成講座 のご案内

今年も、傾聴ボランティア養成講座が始まります。高齢社会を迎え、相手の立場に立って話を聞く「傾聴」に注目が集まっています。傾聴について学び、あなたの力をボランティアに生かしませんか。講座では、傾聴の基礎をロールプレイ方式で学ぶほか、高齢者介護の現状や「認知症」への理解を深めるための講義も行います。また、高齢者施設での傾聴ボランティア活動も体験します。皆様のご参加をお待ちしています!

日時:9月25日、10月2、9、16、30日 各水曜日 13:30~15:30

活動体験:10月17日(木)~29日(火)のうち2日間、高齢者施設などでボランティア活動体験

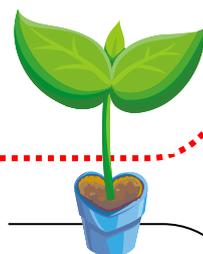
講師:安田 力氏(介護福祉士、ケアマネジャー)/阿部 紀子氏(ジャパンスピーチセンター)他

会場:いたばし総合ボランティアセンター

費用:2500円(ボランティア保険加入の場合は別途300円要)

申込:9月7日(土)9:00よりTelまたはFaxでいたばし総合ボランティアセンターへ

Tel 5944-4601 Fax 5944-4602



## 【コラム ~社会起業家とは: 子どもたちの未来のために】 No.24

子どもの貧困、教育格差、そんな言葉を日本でもよく耳にするようになりました。生まれた環境によって、受けられる教育機会が決まり、それによって人生までもが程度決まってしまう。そんな事があっていいのだろうか……。

1990年、日本よりも一層格差が大きいと言われるアメリカで、「全ての子どもたちが素晴らしい教育を得られるように」という理念の下、ティーチ・フォー・アメリカ(以下TFA)というNPOが設立されました。低所得者地域などの問題を多く抱える学校に、大学卒業後の優秀で、熱い想いを持った若者を2年間教師として派遣しています。彼らの多くは教育学部出身者ではありませんし、教師志望の人も多くはありません。でも、派遣された学校で、子どもたちを信じて、子どもたちの家族も巻き込み、子どもたちが目的を持って自発的に勉強に励むことが出来るように努力を重ねています。もちろん、教師として派遣される前には、TFAがしっかりと研修を行っていますし、教師として選ばれるのにも合格率11%という狭き門です。

20年以上にわたるTFAの活動の成果は目を見張るものがあります。それまで教師にさじを投げられていた子どもたちの成績がどんどん向上し、一族の中で初めて大学に行くという子どもたちも増えています。重要なことは、子どもの能力を信じる事。そして、それよりも大切なのは「適切な人材」。より良い指導を行える教師を増やしていく必要があります。TFAに参加した教師の中には、学校長や教育委員、政治家になった人々もおり、教師派遣と並行して教育の変革を進めています。

アメリカと日本では事情が異なりますが、ついに日本にもティーチ・フォー・ジャパン(TFJ)が設立されました。まだまだ閉鎖的と言われる日本の教育界ですが、どんな変革が起こるか今後注目です!

(担当 神元)

\*TFAの創業者、ウェンディ・コップ著『世界を変える教室』(英治出版)、センターで貸出し可能です。

# いたばし災害ボランティア活動報告

情報紙とホームページで、いたばし災害ボランティア活動の報告をします。

## 第2回 災害ボランティア養成講座～避難所想定宿泊訓練～ ご報告

### ◀ 第2回 災害ボランティア養成講座 ～避難所想定宿泊訓練～ ▶

【開催日時】 7月27日(土)15:30～28日(日)10:30 【場所】 いたばし総合ボランティアセンター

【参加人数】 65名(災害ボランティア13名/本町上町会 14名/本町坂町会 11名/キッズボランティア 15名/  
防災語学ボランティア 5名/要援護者 3名/その他関係機関 1名/職員3名)

【内容】 避難所想定宿泊訓練

(避難所開設・避難所受付・仮設トイレ、テント、投光器設置・映画鑑賞・炊出し訓練等)

近隣町会、キッズボランティアだけではなく、今年度は防災語学Vや要援護者の方にも参加を呼び掛け、第2回災害ボランティア養成講座～避難所想定宿泊訓練～を開催しました。災害ボランティアと町会関係者で避難所の開設準備を行い、参加者が避難所受付を済ませた後、仮設トイレ、テント、投光器等の設置を全員で行いました。昨年も参加した小学生は、テントの組み立て方をしっかり覚えていて、大人に交じってテントの組み立てを手伝っていました。



【避難所受付】



【テント設置】



【仮設トイレ設置】



【非常食での夕飯】

今回、仮設トイレは実際に設置することになる汚水枡の上に設置しました。校舎裏手の通路部分のため、かなり狭いスペースですが、何とか2台設置することが出来ました。ただ、向きがあまり考えられていなかったもので、どの向きに置くのがいいか、参加者で意見を出し合いました。また、実際に使用することが可能かどうか、視覚障がい者と車いす利用者の方に試してもらいました。車いす利用の方は、移乗の際に車いすを移動させてもらえれば使用可能ということが分かり、安心する場面も見られました。視覚障がいの方も問題なく使用できそうでしたが、声掛けがあるとより安全なので、簡単なガイドヘルプの説明も行いました。

夜は、大人は「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」、小学生親子は「3月11日を生きて～石巻・門脇小・人びと・ことば～」というドキュメンタリー映画を見ました。避難所には行きたくないという障がい者の方も多くいますが、支援する側、される側がお互いに少し相手の事を思い、声をかけあう事が出来れば違ってくるのではないかと思います。そのためにも日ごろから知りあえる場を作っていくことも必要だと感じました。子どもたちも、3.11当日、同じ小学生がどう学校から逃げたのか、その日をどう過ごしたのか、とても真剣に見ていたのが印象的でした。

雷雨のおかげで、夜は寒いくらいの中で眠りにつきましたが、翌朝は青空の下、ラジオ体操をして、防災釜でご飯を炊き、各自持参のレトルトをかけて朝食をとりました。その後は、子どもたちも手伝いながら片付け、反省会をして終了となりました。

課題も多く残りましたが、その課題を多様な人々が一緒に考え、解決していく、その過程が大切なのではないかと思います。今年の課題を整理して、次回にしっかりと備えたいと思います！



【朝食は炊出しで】

## 次回災害ボランティア活動予定

次回の災害ボランティア活動は、9月の定例会となります。7月の宿泊訓練の振り返り、8月24日(土)～25日(日)で参加した静岡県駿東郡清水町の総合防災訓練の報告、10月の重点地区訓練参加の打ち合わせなどを予定しています。

### ◀ 9月災害ボランティア定例会 ▶

【日時】 9月14日(土)14:00～16:00 【場所】 いたばし総合ボランティアセンター 第1ルーム

【内容】 7月の宿泊訓練の振り返り、静岡県駿東郡清水町の総合防災訓練参加報告、重点地区訓練(熊野地区)参加についてなど

定例会は、災害ボランティア養成講座修了生が中心ですが、興味のある方はどなたでも参加できます。申込は不要ですので、当日、直接会場までお越しください。

## センターからのお知らせ

### ■□■ 使用済み切手整理作業 ■□■

使用済み切手の周りを切り取る作業です。都合の良い時間だけでOKです。ご自分の都合やペースに合わせて、作業にご協力ください。

※切手整理作業は月2回です。

■日時 9月13日(金)、27日(金)

10:00～16:00

10月は11日(金)

25日(金)

の予定です。



■場所・問合せ いたばし総合ボランティアセンター

Tel 5944-4601 Fax 5944-4602

■切手整理ボランティア参加者数:

7月26日は22名、8月9日は30名のご協力がありました。ありがとうございました。

### ■□■ 情報紙発送作業 ■□■

「ボランティア情報」

10月号のページ組み、ラベル貼り等の作業にご協力ください！

■日時 10月1日(火)

10:00～終わり次第終了

※都合の良い時間だけで構いません。

■場所・問合せ いたばし総合ボランティアセンター

Tel 5944-4601 Fax 5944-4602

■8月号情報紙発送ボランティア参加者数:

7月31日、16名のご協力がありました。

●「ボランティア情報紙 10月号」は10月5日(木)発行です。情報掲載を希望される方は・9月20日(金)までに原稿をメールかFAXでお寄せください。

E-mail: ita-vc@violin.ocn.ne.jp 担当 黒川



## 手作りボランティア ハッピーハンド♪ ボランティア募集！

手芸のお好きな方、手作りの楽しさを再発見しませんか！  
製作した作品をイベント等で販売し、売上をボランティア活動推進のために役立てます。

■日時 9月6日(金)、20日(金) 10:00～15:00

\*10月は3日(木)、18日(金)の予定です。

■持ち物 使い慣れた裁縫用品をお持ちください

■場所 いたばし総合ボランティアセンター 第1ルーム

■問合せ いたばし総合ボランティアセンター Tel 5944-4601 Fax 5944-4602

※ 8月の手作りボランティア参加者総数 13名

- 手作りボランティアの作品は、常時ボランティアセンターでご覧いただけます。その場で購入も可能ですので、ぜひ素敵な作品を見に来てください。



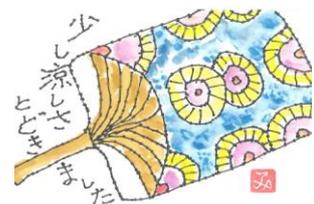
: 8月の作品:  
帽子、サンバイザー、  
メガネケース、  
手提げ袋、小袋、  
エプロンなど



## 使用済み切手・手芸材料・インクカートリッジ・ノートのご寄付ありがとうございました！

学校法人城北学園城北中・高等学校様 JKK 東京公社住宅募集センター様 本田様 西田様 新日本婦人の会様 板橋区バレーボール連盟様 赤塚三郵便局様 日本尊厳死協会様 公益社団法人板橋青色申告会様 永田弘子様 おむすび様 西台郵便局様 奥積慶子様 子安クラブ様

他にも匿名で 9名の方、区役所各部署、施設、社会福祉協議会の皆さんからいただきました。ご協力ありがとうございました！ (平成25年7月21日～平成25年8月20日)

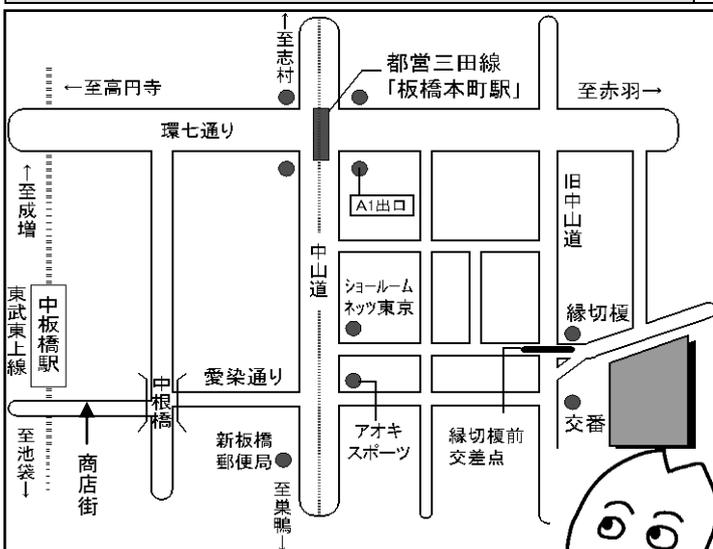


# ★「ボランティア情報」はこちらで手に入ります！★

現在、237ヶ所に置かせていただいています。

\* 点字版情報紙もボランティアセンターにあります！

|  |  |   |  |  |  |  |  |
|--|--|---|--|--|--|--|--|
| <b>●区内ファミリーマート (38ヶ所)</b><br>三園(赤塚 4-33-21)<br>小豆沢一丁目(小豆沢 1-8-12)<br>小豆沢環八通り(小豆沢 4-18-14)<br>板橋一丁目(板橋 1-27-5)<br>尾澤板橋(板橋 3-26-6)<br>大谷口上町(大谷口上町 12-1)<br>さんみせ大谷口(大谷口上町 49-6)<br>大谷口北町(大谷口北町 62-3)<br>金井窪山手通り(大山金井町 12-1)<br>板橋大山町(大山町 24-11)<br>東京家政大学(加賀 1-18-1)<br>帝京大学病院前(加賀 2-18-15)<br>小竹向原(小茂根 1-9-2)<br>大富小茂根三丁目(小茂根 3-6-16)<br>熊代栄町(栄町 19-5)<br>坂下一丁目(坂下 1-10-20)<br>大山駅北(大山東町 19-5)<br>大山駅南(大山町 5-6-1)<br>成増駅前(成増 2-12-6)<br>板橋駅西口(板橋 1-20-2) |  | <b>●区内ファミリーマート (38ヶ所)</b><br>桜川三丁目(桜川 3-13-7)<br>志村三丁目駅前(志村 3-7-13)<br>志村駅前通り(志村 3-16-11)<br>高島平一丁目(高島平 1-11-1)<br>常盤台北口(常盤台 1-4-8)<br>板橋西台(西台 4-9-12)<br>成増一丁目(成増 1-17-2)<br>蓮根二丁目(蓮根 2-3)<br>舟渡三丁目(舟渡 3-12-10)<br>三園一丁目(三園 1-22-3)<br>三園二丁目(三園 2-12-9)<br>南常盤台(南常盤台 1-15-8)<br>向原一丁目(向原 1-4-1)<br>板橋四葉(四葉 1-2-22)<br>四葉二丁目(四葉 2-10-4)<br>若木二丁目(若木 2-5-15)<br>上板橋三丁目(上板橋 3-23)<br>上板橋駅北口(常盤台 4-33-3) |  | <b>●お店・事務所・施設など (60ヶ所)</b><br>サロンK美容室(赤塚 4-13-3)<br>成増保育園(赤塚新町 3-16-17-101)<br>高齢者複合施設「私の時間」<br>(小豆沢 1-12-6)<br>ベーカリーカフェストックトン<br>(小豆沢 2-18-7)<br>いたばし若者サポートステーション<br>(板橋 1-31-8-202)<br>「みさちゃん」(坂下 1-6-10-303)<br>板橋公証役場(板橋 2-67-8 8階)<br>自立生活センター板橋<br>(板橋 4-13-3)<br>蓮沼薬局(大原町 6-7)<br>どうぶ工房・大谷口の家(大谷口 1-20-13)<br>菓子舗金太郎(大谷口 1-49-2)<br>ティールームマロニエ(大谷口北町 18-5)<br>福栄屋酒店(大谷口北町 44-5)<br>焼肉ダイユウ(大谷口北町 55-5)<br>(有)大曾根モーターズ<br>(大山金井町 22-2)<br>プティックエルエル(大山東町 22-5)<br>ぴあ Café JHC(大山東町 44-3)<br>ケアメイドジャパン(大山東町 53-10)<br>日本耐震防災事業団(上板橋 2-24-6)<br>関根酒店(坂下 1-25-18)<br>東京YWCA板橋センター(坂下 1-34-25)<br>榊弘光(坂下 2-15-7)<br>石原歯科クリニック(坂下 2-15-19)<br>ケアセンターけやき(桜川 2-10-7)<br>ドコモショップ 志村坂上店<br>(志村 1-34-18)<br>呉服屋光永(高島平 1-52-12)<br>ドコモショップ 高島平駅前店<br>(高島平 2-33-1-105)<br>夢(板橋 2-40-8 村上ビル)<br>理容館すどう(中板橋 13-11)<br>日本赤十字社(新・大久保 1-2-15)<br>(株)御用聞き(赤塚新町 3-32-14-109 ゆりの木商店街) |  | <b>●お店・事務所・施設など (60ヶ所)</b><br>パソコン教室わかるとできる高島平校<br>(高島平 2-33-1-201)<br>理容エロイカ(高島平 3-10-1-125)<br>美容室シフレディ(中板橋 4-15-102)<br>ドコモショップ 板橋区役所駅前店<br>(仲宿 39-6)<br>ピノ仲宿センター(仲宿 55-9)<br>みんなのセンターおむすび<br>(仲宿 45-6)<br>カオケホックスグリーンピース(仲宿 56-17)<br>国際学生宿舎(仲宿 2-1)<br>成増南コスモール(成増 1-28-20)<br>にんや薬局(成増 2-26-18)<br>このむら不動産(蓮沼町 20-12)<br>ドコモショップ 高島平店<br>(蓮根 2-27-12)<br>サイクルハウス・ヒロ<br>(蓮根 2-30-9)<br>いずみの苑(東坂下 2-2-22)<br>浄土真宗 一心山 昌玲寺<br>(前野町 5-41-5)<br>ツクイ板橋デイサービスセンターふれあい(氷川町 4-8)<br>(公社)板橋青色申告会(本町 38-5)<br>富士見高齢者在宅サービスセンター(前野町 1-10-1)<br>アイシ板橋営業所(前野町 4-30-14)<br>みどりの苑(前野町 5-9-3)<br>ときわの杜(常盤台 3-27-12)<br>セマビパソコン倶楽部(南町 55-6)<br>花の店花綾(大和町 23-1)<br>ダイエー成増店(成増 2-21-2)<br>ダイエー西台店(蓮根 3-8-12)<br>スマイリングベーカリー パセリ<br>(高島平 7-20-17)<br>モータサイクル マサキ トリプルックス<br>(仲宿 29-8-102) |  |
| <b>●区内金融機関 (8ヶ所)</b><br>城北信用金庫赤塚支店(赤塚 7-18-14)、東京信用金庫志村支店(小豆沢 1-11-7)、東京信用金庫板橋支店(板橋 2-67-8)、東京信用金庫大山支店(大山町 22-5)、東京信用金庫上板橋支店(桜川 3-21-11)、滝野川信用金庫徳丸支店(徳丸 5-5-15)、東京信用金庫成増支店(成増 1-29-7)、東京信用金庫志村坂下支店(東坂下 2-16-4)   |  | <b>●都営三田線 (11駅)</b><br>新板橋駅、板橋区役所前駅、板橋本町駅、本蓮沼駅、志村坂上駅、志村三丁目駅、蓮根駅、西台駅、高島平駅、新高島平駅、西高島平駅  |  | <b>●区内・近隣大学 (9ヶ所)</b><br>東京家政大学ヒューマンライフ支援センター(加賀 1-18-1)、資生堂学園(加賀 2-15-1)、大東文化大学(高島平 1-9-1)、淑徳短期大学ボランティアセンター(前野町 5-14-1)、大正大学(西巣鴨 3-20-1)、立教大学ボランティアセンター(西池袋 3-34-1)、慶應義塾大学(横浜市港北区日吉 4-1-1)、立正大学(熊谷市万吉 1700)、共立女子大学(千代田区一ツ橋 2-2-1)   |  |  |  |
| <b>●区内体育館 (4ヶ所)</b>  |  | <b>●区内図書館 (11ヶ所)</b>  |  | <b>●区の施設 (17ヶ所)</b><br>板橋区役所1階総合案内、エコポリスセンター、大原・成増社会教育会館、おとしり保健福祉センター、グリーンホール、子ども家庭支援センター、シルバー人材センター、社会福祉協議会、障がい者福祉センター、高島平温水プール、男女平等推進センター、都立城北中央公園、熱帯環境植物館、文化会館、リサイクルプラザ、グリーンカレッジホール   |  |  |  |
| <b>●区民事務所 (6ヶ所)</b>  |  | <b>●区内健康福祉センター (5ヶ所)</b>  |  | <b>●医療機関 (4ヶ所)</b><br>小豆沢病院(小豆沢 1-6-8)、鶴田クリニック(板橋 2-67-8-6階)、帝京大学病院(加賀 2-11-1)、豊島病院(栄町 33-1)   |  |  |  |
| <b>●区内郵便局 (46ヶ所)</b>   |  | <b>●地域センター・ホール (18ヶ所)</b>   |  | <b>●区民センター</b><br>板橋区民センター(板橋 2-67-8)  |  |  |  |



ここです お待ちしているニャン♪

**■□■いたばし総合ボランティアセンター■□■**  
 〒173-0001 板橋区本町24番1号  
 TEL : 5944-4601 FAX : 5944-4602  
 E-mail ita-vc@violin.ocn.ne.jp  
 URL http://www.ita-vc.or.jp  
 ●電車の場合 都営三田線「板橋本町駅」A1 下車徒歩7分  
 東武東上線「中板橋駅」北口 下車徒歩20分  
 ●バスの場合 国際興業バス「大和町」「上宿」 下車徒歩7分

**★☆☆編集後記☆☆★**  
 先日、熱海の友人に会いに行きました。ところどころにある空き地を指して、「ここも古い旅館だったんだけど…」と残念がる友人。旅館だけに空き地の面積も大きくて、地元の人に与える喪失感もまた大きいように感じます。ですが、最後に友人が案内してくれたのは、熱海で地域おこしをしている若者たちが開いたカフェ。課題のあるところには新たな動きがあるもの。彼らを頼もしく感じました。(A)